

シンポジウム

古地図に親しむⅡ を開催しました。

1月17日(土)、九州大学社会連携事業(福岡・博多の古地図に親しむプロジェクトと福岡県立図書館の共催)で、「シンポジウム 古地図に親しむ」を実施しました。昨年に引き続いて2回目の開催です。

今回も3名の講師による講演と、上記プロジェクト代表・宮崎克則氏(九州大学総合研究博物館准教授)を交えた4名で参加の皆様と質疑応答を行いました。多数の熱心な質問に、活発な討論会となりました。

また、関連事業として別室に複製古地図を展示し、多くの方に観覧いただき好評のうちに終了しました。

当日の様子を写真でご覧下さい。

「仏教世界図の世界」 原田 愛 氏(九州大学大学院)

「ケンペルが持ち帰った世界図をヨーロッパの学者たちはいかに利用したか」 古賀 慎也 氏(元九州大学大学院)

「江戸幕府の日本図作成と九州図」 川村 博忠 氏(元山口大学教授)

古地図の展示風景 大きな地図の上に乗って見ていただきました。

シンポジウム風景

